新型コロナウイルス感染者の発生について

発表日：令和 3 年 1 月 27 日
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

本日、当機構放射線医学総合研究所（千葉市）に勤務する役務職員１名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

放射線医学総合研究所では、感染者が勤務していた業務スペースの消毒など、保健所の指導に従いつつ、適切な対応を行っていきます。また、感染者と QST 病院の患者様及び医療従事者との接触はありません。

なお、感染者やそのご家族の人権尊重と個人情報保護に、ご理解とご配慮をお願いいたします。

当機構では、理事長を本部長とした対策本部を設置し、以下の取組を実施しています。

＜主な取組＞
- ・アルコールによる消毒、マスク着用、咳エチケットや手洗いうがい、3 密回避の励行
- ・テレワークや web 会議、オンラインでのイベント開催の推奨
- ・接触確認アプリ COCOA の導入推奨

また、緊急事態宣言等の対象地域においては、社会機能の維持、法令遵守、安全確保等に必要不可欠な業務に従事する者を除き、在宅勤務を徹底しているところです。

今後も当機構は、感染の予防と防止による職員や関係者等の安全確保を最優先とし、政府の方針や行動計画に基づき、適切に対応してまいります。
関係者の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上

本件に関するお問い合わせ

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
経営企画部広報課
電話　043-206-3026
e-mail info@qst.go.jp